

《一般ユニバーサルデザインタクシーの公道評価の実施報告》

1. 目的

一般ユニバーサルデザインタクシーの車いす横乗り・後乗りについて、様々な乗降シーンにおけるそれぞれの特徴の抽出を目的として、車いす使用者に対する乗務員／介助者の対応状況の現状把握と車いす使用者及び介助者／乗務員による乗降性評価を行う。評価に当たっては、代替車両（既存の福祉車両等）を用い、現実の道路環境において車両の停止位置により生じる、横乗り、後乗りの乗降状況を再現する。合わせて、乗降時の映像も記録する¹。

2. 実施内容

(1) 車いす乗客への対応状況の現状把握

実際の場面において、車いす乗客への対応状況を観察する。幾つかの道路環境において、車両の停止位置と、横乗り、後乗りに必要なスペースに係る寸法を計測し、乗降の制約条件について調べる。

(2) 事業者（乗務員）及び利用者による乗降性評価

ガイドラインの寸法に係る規格の見直しに向け、実際の乗降の場면을模擬した状況での事業者（乗務員）及び利用者による横乗り・後乗りの乗降体験により意見収集する。

表 1 実施項目の整理

	条件			条件毎に実施	乗降形式毎に実施 (※1、※2)	条件毎に実施	
車いす使用者の寸法 (※1)	場所	乗降口	乗降条件	停車位置	乗降性評価	映像記録	
車いす使用者の寸法を計測 (全長×全幅×全高)	降車場 (駅前)	横乗り	乗降スペースあり	乗降に係わる寸法の計測	試乗、ヒアリング	・横乗り可能 ／後乗り困難 ・横乗り困難 ／後乗り可能	
			乗降スペース不足				↑
		後乗り	乗降スペースあり				↑
			乗降スペース不足				↑
	道路 (施設脇)	後乗り	乗降スペースあり	↑			
			乗降スペース不足	↑			
		横乗り	乗降スペースあり	↑			
			乗降スペース不足	↑			

※1 手動車いす使用者：3名、電動車いす使用者：3名

※2 介護タクシー乗務員：1名、車いす介助者：4名

¹ 今回の評価において、公道であることや代替車両を用いたことによって実施できなかった項目については、今後テストコースや屋内で評価を行う（例：細街路での通過車両のすり抜け、坂道での横からの乗降性など）。

表2 実施内容の概要

使用車両	実験協力者	場所	日時	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・横乗り方式：ポルテ（トヨタ） ・後乗り方式：セレナ（日産） 	<ul style="list-style-type: none"> ・タクシー乗務員（車いす対応 or 福祉タクシー経験者） ・車いす使用者（手動、電動） ・委員会関係者（一般乗客& 車いす乗客の体験など） 	JR 土浦駅西口前のタクシーのりば、及び駅前周辺道路	平成20年9月16日（水）、11:00～14:00	駅前タクシーのりば、及び駅前周辺道路の使用許可を土浦警察署に申請



図1 ポルテ（横乗り方式）²



図2 セレナ福祉車両（後乗り方式）³



図3 実施場所（場所1、場所2）⁴

² 床面高さが低くドア開口部が大きい車両として今回はポルテを選定し、助手席を取り外し乗降模擬を実施した（乗降口高：1265mm、乗降口幅：1020mm、フロア高：280mm（評価時）、スロープ：780×1250mm）。

³ 乗降口高：1390mm、乗降口幅：1370mm、スロープ：740×1200mm、スロープ勾配：10°（ニールダウン時）。

⁴ 土浦警察署より道路使用許可を得て実施した。



図4 駅前の乗降スペース（場所1）



図5 駅周辺の街路（場所2）



図6 人員配置（場所1）



図7 人員配置（場所2）

※1 停止車両の前後にカラーコーン及び監視員を配備。

3. 各実施項目

(1) 車いす使用者の寸法計測

車いす使用者を含めた全長、全高、全幅を計測する。

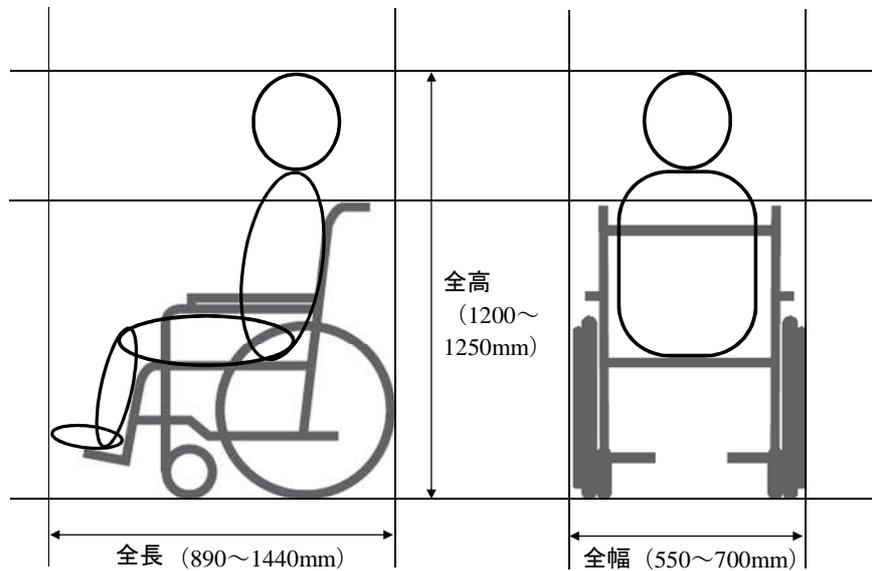


図8 車いす使用者の寸法計測

(2) 乗降時の車両配置

【施設脇道路】

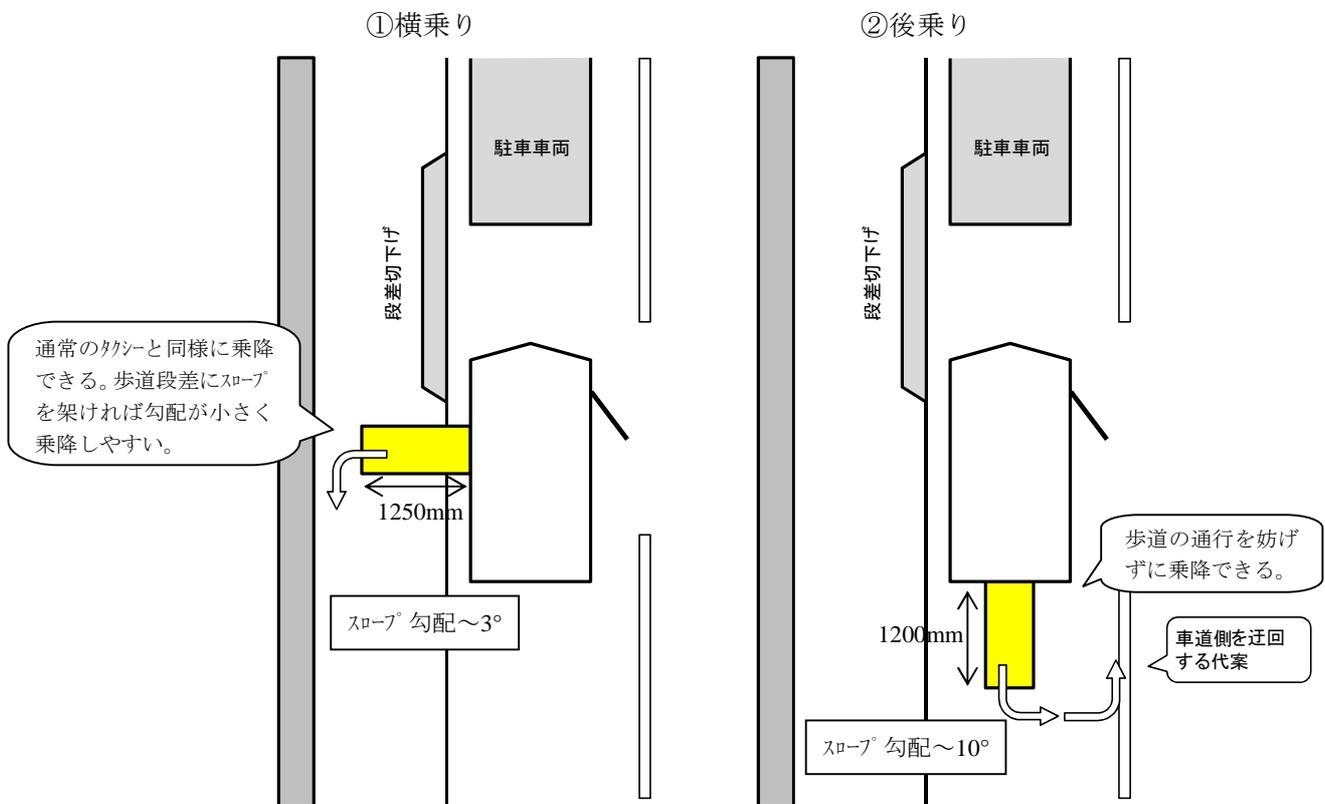


図9 車両の配置（施設脇道路）

【駅前降車場】

③後乗り

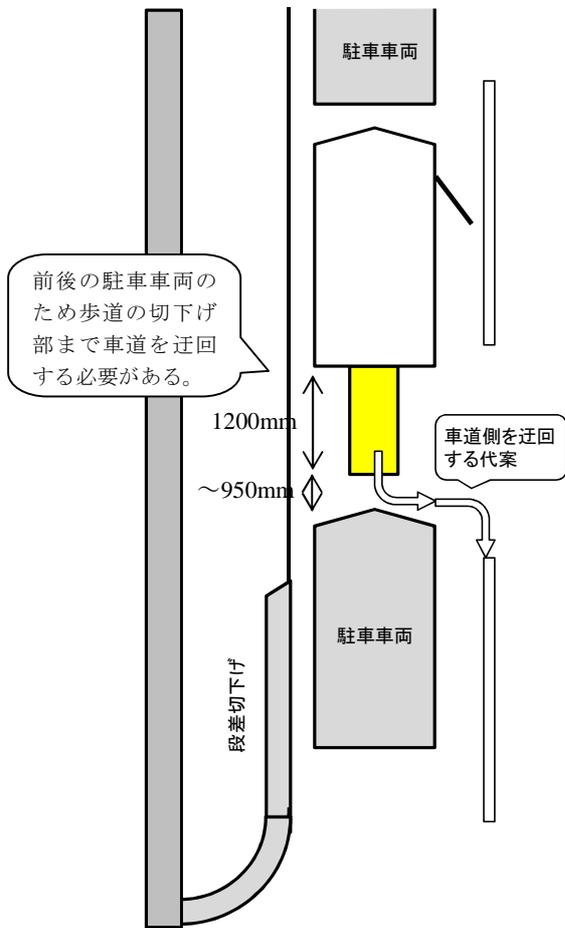


図 10 車両の配置 (駅前降車場)

【駅前降車場 (階段脇)】

④横乗り

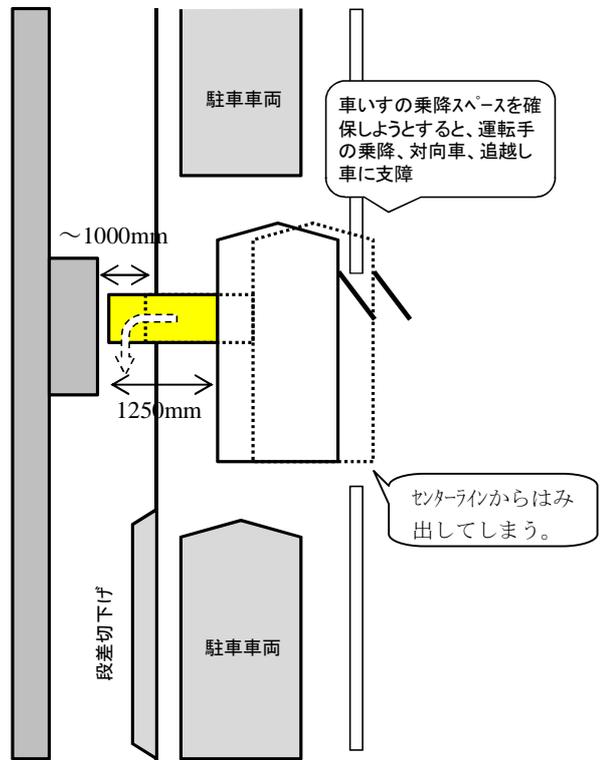


図 11 車両の配置 (駅前降車場/階段脇)

【駅前降車場 (歩道段差無し)】

⑤横乗り

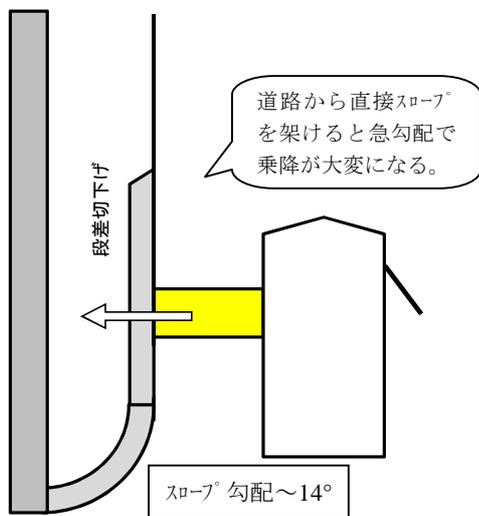
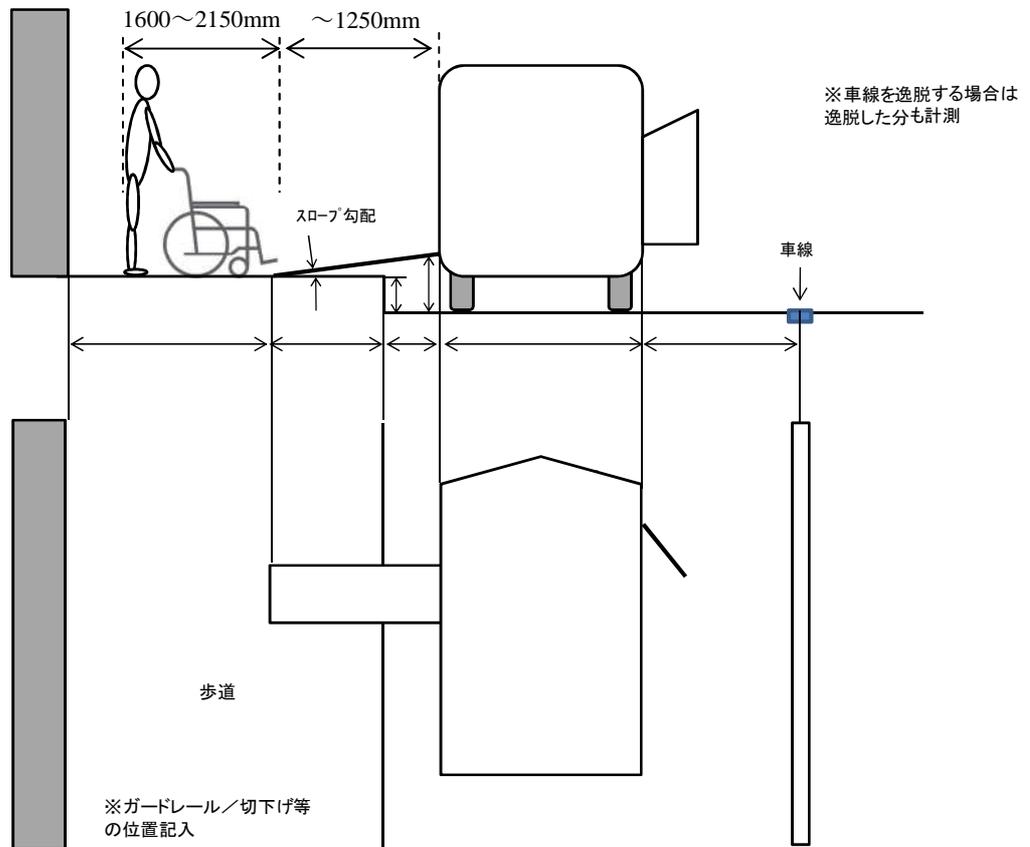


図 12 車両の配置 (駅前降車場/歩道段差無し)

(3) 乗降に係わる寸法計測

【横乗り形式】



【後乗り形式】

